

おばま



市議会だより



鯉川シーサイドパーク浜開きから

主な内容

6 平成14年
月定例会

- 小浜市議会史が発刊
されました・・・P 2
- 常任委員会の審査概要・・・P 3
- 6月定例会の一般質問・・・P 4
- 常任委員会の活動報告・・・P 7

平成14年7月25日

No. 92

編集・発行 小浜市議会編集委員会

小浜市議会史が発刊される

市議会50年を振り返って

6月議会の ハイライト



発刊された議会史（上）
発刊記念式典の様相（中）
感謝状が授与された四方氏（下）



このほど、小浜市議会史編集委員会（松尾 剛委員長）の手により小浜市議会を振り返る『小浜市議会史』が発刊されました。

明治初頭から現在までの小浜の姿および議会の動きを、多数の文献、資料の中から約九百頁にまとめました。

この議会史の主な特徴は、現在までの小浜市の経緯はもちろん、歴代の市議会議員の名簿や昭和二十六年からの議決議案の一覧、決議および意見書などを収録し、本編中の資料部分と昭和二十六年度〜平成二十二年までの小浜市一般会計決算を収録したCD-ROMを添付しております。

小浜市内の図書館はもちろん、小中学校、高等学校、県立大学および公民館に配付いたしておりますので、是非お近くの公民館、図書館等でご覧下さい。

また先日、編集に携わられた方々への感謝の意を込めて、議会史発刊記念式典および祝賀会を開催しました。

◆議会史編纂に携わられた方々

〈監修者〉

藤井 讓治

〈編集委員〉

委員長 松尾 剛

副委員長 木橋 正昭

編集長 四方 吉郎

委員 堂前 武司

中島 嘉文

三国 正二

湯田 辰夫

杉本 泰俊

四方 吉郎

芝田 俊哉

藪本 金一

中島 嘉文

藤井 讓治

◆記念式典において感謝状が授与された方々（敬称略）

多くの方々のご協力によりこのように立派な議会史が発刊できましたことに深く感謝いたします。

〈議長のコメント〉

五十年にわたる市議会の活動を記録に残し、振り返ることに、将来への指針として生かせることを願って、監修、編集、執筆等々、多くの方々のご理解とご尽力によりこの度発刊されましたこの議会史の中の、議決案件、条例、意見書等を見ると、その時々々の社会情勢を具に知ることが出来ます。これを機に地方分権の中、市町村合併を始め重要課題に取り組むため、今後より一層議会活動を推進し、市民の福祉向上に努めてまいらる所存であります。

固定資産評価委員会 委員に選任に同意

大澤 貞春氏
（小浜市上中井）

陳情および意見書の 審議結果

陳情

〈採 択〉

○陳情第一号

安心の医療制度への抜本改革を求め、負担増に反対する陳情書

（陳情者 日本労働組合総連合会）

福井県連合会会長 森田則夫他一名

○陳情第二号

食料・農業・農村政策に関する要請

（陳情者 若狭農業協同組合代表理事 組合長 石橋房治他二名）

○継続審査

○平成十三年陳情第十号
道路改良事業の「納得できる」必要理由提示等に関する陳情書

（陳情者 上中町新道 池田憲生）

意見書

〈採 択〉

○意見書案第一号

安心の医療制度への抜本改革を求め、負担増に反対する意見書

○意見書案第二号

食料・農業・農村政策に関する意見書

○意見書案第三号

地方の道路整備の促進に関する意見書

6月定例会日程

| | |
|---------|--|
| 10日 | 本会議 会期決定・報告・ 議案(補正予算等) 上程・質疑・採決 |
| 11日~12日 | 休会 |
| 13日~14日 | 一般質問 |
| 15日~20日 | 休会(委員会審査) |
| 21日 | 本会議 閉会中の継続審査・常任委員長 報告・質疑・討論・採決 |

6月定例会の議案件数と結果について

議案 十件

内訳

- ・一般会計補正予算一件(原案可決)
 - (二一、八四一千元を増額補正し、一般会計歳入歳出総額を一四、六二九、一四八千円へ)
 - ・一般会計補正予算一件(原案可決)
 - (二一、八四一千元を増額補正し、一般会計歳入歳出総額を一四、六二九、一四八千円へ)
 - ・条例 五件(原案可決)
 - (小浜市市税条例の一部改正する条例ほか)
 - ・その他 三件(原案可決)
 - ・人事案件 一件(原案同意)
 - (固定資産評価委員会委員選任の件)
- 【陳情】 二件
- 【採択】 二件
- 【継続審査】 一件
- 【意見書】 三件
- 【可決】 三件

六月定例会常任委員会 主な付託案件審査概要

《企画総務常任委員会 富永 芳夫委員長》

- 一、議案第五十五号歳出総務管理費「小浜市情報化アクションプラン策定事業」三、七三千元について審査。小浜市における、地域と行政の情報化を総合的かつ計画的に進めるための「情報化アクションプラン」を策定する事業。(原案可決)
- 二、議案第五十九号小浜市簡易水道設置条例等の一部改正について審査。ペイオフ解禁の対応として、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用、又、有価証券による運用を可能とするための改正。(原案可決)
- 三、議案第六十一号財産の処分について審査。東勢地係の普通財産が、近畿自動車道敦賀線用地として買収されることに伴う売却処分。予定価格八四、六〇三、八八七円。面積六二〇、八五五㎡。相手方日本道路公園北陸支社。(原案可決)

《まちづくり常任委員会 山口 貞夫委員長》

- 一、議案第五十五号のうち、総務管理費「若狭路博2003」小浜市実行委員会補助金二、五〇〇千円について審査。若狭路博小浜市関連イベントの企画および運営等に必要事業費補助。(原案可決)
- 二、同議案商工費「わかさ地域活性化プロジェクト事業補助金」三〇〇千円について審査。若狭青年会議所会員が、市外から訪れる海水浴客に「若狭路博2003」のPRを行う事業補助金。(原案可決)
- 三、議案第六十号「小浜市公共下水道東部中継ポンプ建設工事委託基本協定の締結」について審査。随意契約による委託契約で、総額五億三千五百万円、相手方日本下水道事業団、期間平成十六年度までのもの。(原案可決)

《民生文教常任委員会 池田 英之委員長》

- 一、議案第五十五号のうち、社会福祉費 新点字図書館建設事業補助金一、七四五千円について審査。視力障害者の拠点施設「新点字図書館」の建設事業補助金。(原案可決)
- 二、同議案、児童福祉費 児童扶養手当事務取扱事業四七三千元について審査。事務取り扱いが県から市社会福祉事務所に権限委譲されることに伴う電算システムプログラム修正経費。(原案可決)
- 三、同議案、教育総務費 教育指導関係経費一、八二三千元について審査。小中学校教師用教科書・指導書代。(原案可決)
- 四、同議案、社会教育費 家庭教育推進事業六九〇千円について審査。学校完全週五日制の実施に伴い、学校内外を通じた奉仕活動・体験活動の推進を図る事業。(原案可決)
- 五、同議案、社会教育費 地域ふれあい交流事業二〇〇千円について審査。放課後・週末活動の支援事業の一環としての合宿通学事業。(原案可決)
- 六、同議案、社会教育費 ふれあい会館整備事業補助金七、五〇〇千円について審査。事業主体(小湊区)よりの要請により、県の補助が内定したことによる補正。(原案可決)
- 七、同議案、社会教育費 IT(情報通信技術)学習推進事業二一七千円について審査。市民のIT推進を支援する事業。(原案可決)
- 八、継続審査となっていた陳情第一号「安心の医療制度への抜本改革を求め、負担増に反対する陳情書」について審査。(採択)